



生徒指導部だより 第10号



発行日：平成29年11月10日（金） 京都府立鴨沂高等学校全日制

“8時35分までに登校”し、 朝の遅刻者0(ゼロ)に！

前回の第9号の記事で遅刻カード指導結果を報告し、各学年別の遅刻者の人数と割合を示しましたが、遅刻者の全校生徒に占める割合は約16%で、6人に1人は朝の遅刻経験者となりました。これからの季節、日増しに寒くなり風邪をひいたり、体調を崩すことも多くなり、受験を控えている3年生は特にインフルエンザ対策を立てる時期でもあります。そのためには、まずは遅刻をしないことなのです。なぜなら、基本的生活習慣の確立の第一歩が遅刻をしないで時間を守ることだからです。進路実績を上げている学校、全国大会で活躍している部活動や進路を実現し社会人として活躍している人たちは、決して遅刻をしません。時間を大事に有意義に使っているからです。だからこそ、それぞれの目標を達成できるのです。

右肩上がりで成長を続ける我が鴨沂高校で、人間性を磨き、人間力を高め、ワンランク上の高校生を目指すのであれば、『朝の遅刻0(ゼロ)』にしましょう。その方策が8時35分登校であり、いかなる場面においても5分前行動をすることで時間に余裕ができ、有意義な生活を送れるようになります。皆さんが入学時にもらった『入学の手引』の中に掲載されている「始業時予鈴の午前8時35分には教室等で授業の準備を整えること。」を実践することが大切です。

“前・後期合同生徒会役員会”開催

去る11月7日（火）放課後、3-101教室に前後期生徒会役員会メンバーが一同に会し、合同役員会を開催しました。冒頭の校歌斉唱、生徒指導部長の挨拶に続いて、退任する岡島副会長以下7名の役員から一言ずつ激励の言葉が述べられ、次に後期役員村田会長以下15名から自己紹介と決意表明がなされました。後期生徒会役員会のメンバーは次のとおりです。

生徒会本部→会長2-5 村田侑香、副会長1-5 北村龍章、書記長1-5 千代田健冨、

書記1-5 加老戸智明、会計長1-4 中川隆伍、会計1-4 加藤朝也

各HR運営委員長→1年1-3 中村龍一、2年2-1 南田恭平、3年3-3 中川由奈

各委員長他→体育2-1 鎌田健太郎、文化2-6 伊藤凜々香、生活2-6 谷龍汰朗、

保健2-1 吉村遙、図書2-5 川田鮎美

体育部長2-2 初瀬乃亜（バレーボール）、文化部長2-1 森和泉（書道）

以上、16名

裏面に“セーター”の着こなしガイドを掲載

〈裏面の正しいセーターの着こなしガイドを確認して、身だしなみを整えよう！〉

編集後記 現在、3年生の進路実現を目指して、大学・短大及び専門学校の各種推薦（指定校、指定校以外、国公立、AO入試）応募者の模擬面接を10月下旬から毎週のように実施しています。本番さながらにしているのですが、大抵の生徒は進路指導部の指導を受け、準備をしてきて面接に臨むので、個人差はあるにしても、面接は成立しています。しかしながら共通して注意することがあります。制服の着こなし、身だしなみについてです。ネクタイ・リボンの結び方や結び目こと、セーターの袖口のこと、ジャケットのボタンの留め方のことなどです。普段から制服の着こなしを意識して、身だしなみを整えることを定着させてほしいと願っています。学校の外で評価され、中学生が憧れる存在である『ワンランク上の鴨沂高校生』を目指してもらいたいのです。（高山）